

行こうよ図書館へ

今年の人気図書を一挙紹介

人気作家の小説をはじめ直木賞や本屋大賞の受賞作品など、図書館全館で貸し出された本の中から、貸し出し数が多かった図書や話題になった図書を紹介します。

▼一般書

- 『**危険なビジネス**』 又吉 直樹／著 東野 圭吾／著
- 『**九十歳。何がめでたい**』 佐藤 愛子／著

▼児童書

- 読み物『**かいけつゾロリ**』シリーズ 原 ゆたか／作
- 『**科学漫画サイバルシリーズ**』 朝日新聞出版／刊
- 絵本『**ノラネコぐんだん**』シリーズ 工藤 ノリコ／著



▼その他話題になった図書

- 『**他動力**』 堀江 貴文／著
- 『**蘇える変態**』 星野 源／著
- 『**おもしろい！進化のふしぎ**』 ざんねんないきもの事典 今泉 忠明／監修
- 『**うつヌケ**』 田中 圭一／著
- 『**どんなに体がいたい人でもベターッと開脚できるようにするすごい方法**』 Eiko／著

借りた図書館の本は必ず返却を！

図書館や移動図書館車で借りた本がそのまま自宅に眠っていませんか。返し忘れた本は、中央図書館および8つの各分館のどこへでも返却できます。さらに、中央図書館には、夜間や休館日にかかわらず、24時間いつでも返本できる「夜間休日返本受入口」のポストが正面玄関の左側に設置してあります。ぜひ、活用ください。



川内

天辰寺前古墳石室公開

いにしえに思いをさせて

11月3日(金)、天辰寺前古墳公園で石室の一般公開が行われました。平成28年3月の開園以来、石室内の公開は保全の観点から年1回のみ実施しており、今回は市内外から220人の見学者が訪れました。公開に当たっては、天辰アグリ館のおもてなしや特産品の販売もありました。来年度は、11月に公開予定です。



川内

ハロウィーンパーティー

てらやまんちで

10月29日(日)、少年自然の家においてハロウィーンパーティーが開催されました。10家族45人の参加者は、秋ならではのイモ掘りを体験した他、かぼちゃの器のグラタンや石窯で焼いたパンに舌鼓を打っていました。また、子どもたちは思い思いに仮装し、館内でのウォークラリーを楽しみながら、自然の素晴らしさを満喫していました。



祁答院

台風にも負けず 今年も大量のイモを収穫

10月29日(日)、黒木地区小牧にある畑において、焼酎「薩州 黒木郷」の原料となるサツマイモを、黒木わいわいクラブ(学童保育クラブ)32人で収穫しました。台風22号が通過中でしたが、幸い雨にも見舞われず、3時間ほどで収穫が終わりました。同地区ではチャリティコンサートも開催しており、その義援金と収穫したイモの一部は、被災した東北の学童クラブ(6カ所)に毎年届けられています。



鹿島

絵本で学ぶ 「きょうりゅうのいちにち」

11月5日(日)、鹿島公民館で国立科学博物館の真鍋真博士による、絵本を題材にしたお話し会が開催されました。生物の歴史などを分かりやすく解説する様子は、インターネットでも動画配信され、約80人が恐竜に関する最新の研究成果を交えた話に耳を傾けていました。

図書館では、古くなった本も修理して貸し出すなど、「知の財産」として大切に扱っています。一人でも多くの方が利用できるよう、図書の返却に協力をお願いします。

わくわく薩摩川内土曜塾 「わくわく図書館」

- 【時】12月23日(土) 10時～11時
- 【所】中央図書館3階研修室
- 【内容】IIアニメ映画
- ▼はらぺこあおむし
- ▼つるのおんがえし ほか
- 【対象】中学生以下
- *保護者同伴可
- *申込不要
- *参加無料
- 【問合せ】中央図書館 099-3542



絵本 **十二支のはじまり**
荒井 良二 絵
やまち かずひろ 文 (小学館)

毎年、年末になると話題になる十二支。どのようにして順番が決まったの?なぜネコはいないの?そんな疑問を持つ子どもたちに十二支を分かりやすく伝える、いたずら心いっぱいの絵が魅力的な一冊です。

絵本 **ぐりとぐらの1ねんかん**
ながわ りえこ 作
やまわき ゆりこ 絵 (福音館書店)

子どもたちに大人気の「ぐりとぐら」の楽しい12カ月の過ごし方を紹介。その月に合った季節感あふれるイラストに、リズムカルな文章でつづる楽しい絵本です。

一般書 **甌島列島 東シナ海に屹立する碧な島々**
橋口 実昭 著 (南方新社)

下甌島生まれの著者が甌島全島を巡り、島の風景、祭り、人々の暮らしなど、著者の温かいまなざしで撮影した、昭和40年代後半からの甌島の姿100点を厳選し、掲載しています。

一般書 **西郷どんとよばれた男**
原口 泉 著 (NHK出版)

薩摩の下級藩士の家に生まれた西郷隆盛が、どのようにして幕末維新の中心的役割を果たすようになったのか。大河ドラマ「西郷どん」の人物と時代背景を分かりやすく解説。西郷が目指そうとしていたもう一つの近代日本の姿に迫ります。

上甌分館から

今月のおすすめ本



11月3日(金)、川内川宮里公園において第7回さつま川内よかとこ祭が開催されました。恒例の大だこ合戦のほか、働く車コーナーやバブルサッカー大会などさまざまなアトラクションが行われました。また、地元の魅力を再認識・再発見してもらおうと、地元企業・団体コーナーや物産ブース、甲冑の試着体験や特産品の販売なども催され、多くの来場者でにぎわっていました。



個性あふれるたこが 大空に舞いました